

愛の便り

校訓: 志が人生を創る

雲仙市立愛野中学校 学校便り

令和6年 7月19日

第94号

文責 (校長; 末永栄喜)



1学期終了=梅雨明け=酷暑の夏到来!!

梅雨が明けたようですね。青い空の面積が広がってきました。久しぶりのせいか目にまぶしいくらいです。パリオリパラまで一週間、今年も暑い夏になりそうです。



ただ、全国的にも新型コロナウイルスの感染が拡大しているようです。専門家によると「第11波」に入ったそうです。懐かしい言葉の響きですが、変異を繰り返してきたウイルスは強さを増し、一度や二度の感染経験をした人でも罹る可能性は大きいとのこと。冷房をつけたままの部屋で過ごすことが一番のリスクとも指摘されていました。こまめな換気と、これまで通りの予防を心がけたいところです。少しでも体調の異変を感じたら病院受診を重ねてお願いします。いずれにせよ、熱中症にも気をつけながら明日からの夏休みを有意義なものにしてほしいと思います。

さて、今日の終業式の話の中で久しぶりに言葉遊びをしてみました。お題は「『シンカ』に当てはまる漢字をいくつか書けますか」でした。

私が準備した漢字は四つ。それぞれ正しい熟語の解釈は避けて、漢字そのものに注目して話を進めました。

- ◆『進化』→前に進もうと努力しましたか。
- ◆『新化』→新しい自分を発見しようと努力しましたか。
- ◆『伸化』→自分の力を伸ばすための努力をしましたか。
- ◆『深化』→物事を深く考えようと思いましたか。

「もっと」を大事にしましょう。

さて、この漢字に共通する「化」ですが、「化」は「化ける」=「変わる」(Change)、すなわち「変容」であり、それが「成長」なのだ子どもたちに話をしたところです。

実はこれは前段で、この後『積小為大』という言葉を紹介しました。

→「小さなことの積み重ねが、大きなことにつながる。小さなことを疎かにしてはいけない」という意味です。

明日から始まる43日間の夏休み。制限するものや抑制するもの、指導や指示を受けることが無くなる環境だからこそ、小さなことを積み重ねることができるか。そして続けることができるかで、その人の真価が問われるのです、と話を結びました。

いよいよ明日から43日間の夏休みに入ります。私たちにとって一番心配なのは、やはり「病気や事件・事故」です。部活動で顔を合わせる以外は、目が行き届きません。熱中症予防に加えて、自転車の乗り方、SNSでのトラブル防止、遠方へのお出かけ等、事故やトラブルに巻き込まれないよう十分ご注意ください。

また、今年度もタブレットの持ち帰りを許可しています。言わずもがなのことですが、目的以外に使用しないということです。何のために持ち帰りをさせているのか、使用目的を十分肝に銘じてほしいと思います。それ以外のことには使わないという条件付きで持ち帰りを許可していることをあらためて認識してほしいと思います。



目的以外の使用は、いかなる言い訳も通用しません。継続履歴はすべて記録され、細かなところまで把握が可能です。それでも使用する人は、自制心が全く働かない幼稚な人だと思いますがいかがでしょうか。

夏休みの過ごし方は、2学期以降の学校生活に大きく影響します。また、大きく伸びるチャンスでもあります。1学期の復習や家族の一員として、日頃できなかった手伝いにも積極的にチャレンジしましょう。また、地域行事や催し物にも進んで参加してほしいところです。



ところで、お子様の通知表はご覧になられたでしょうか。今学期の所見欄はありませんでしたが、通知表は子どもたちの学習状況や成果、行動、性格、健康などの状況を家庭に通知し、お子様についての理解を深め、教育の効果を高めるものです。

各教科の評定欄(5段階)だけでなく、その評定の根拠となっている観点別の評価(A、B、C欄の○や△)にも注目してください。夏休みの学習や2学期以降の授業に向けて、ぜひ生かしてほしいと思います。

「生活・行動の記録」の欄では、○がついているものは「十分身に付いている」と判断された項目です。

努力してほしい項目には△を付けています。すべて、学校生活を送る上で大切な項目です。2学期はさらに○の数が増えるように意識して行動してほしいと思います。



また、来週から各学年で保護者面談(1,2年生)および三者面談(3年生)が始まります。1学期の学校での様子、良かった点や本人の課題などについて、限られた時間ではありますがお話できる貴重な機会です。面談を前に、通知表をもとに親子で話し合う場を作っていただければ幸いです。ご家庭でも温かい励ましと助言をお願いします。

県中総体&吹奏楽コンクール 間近に迫る!!

明後日から県中総体が始まります。また、吹奏楽部にとっては一大イベント、県吹奏楽コンクール県央大会が1週間後に迫っています。終業式の後、激励式を行いました。吹奏楽部は先月、夢未来センターでのホール練習、そして15日(祭日)には、本番と同じ会場の長崎ブリックホールでの「海の日コンサート」に参加して準備万端整えて本番に挑みます。球技、武道、そして陸上競技に挑む選手を含め、大会まで時間はありませんがベストを尽くしてほしいですね。愛野中学校を代表して、そして雲仙市を代表して出場する仲間へ心からエールを送るとともに、健闘を祈ります。

学校評価(保護者用)の締め切りは昨日まででしたが、未回答の方はまだ受け付けますのでよろしくをお願いします。



また、学校評価と同様に保護者を含めた地域の方から本便りに関するご意見やご感想を今後の執筆活動に生かしていきたいと思えます。忌憚のないご意見をお寄せください。→

